

450のテーマ解説と、より深く知るための文献案内

仏教を知る本

研究の基礎資料
レポート作成
調べ学習に...

日外アソシエーツ 編

①人と歴史 — 人物、仏教史

A5・450頁 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2174-2 2009年4月刊行



9784816921742

②思想と仏典 — 教義、仏事、経典

A5・470頁 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2175-9 2009年5月刊行



9784816921759

③仏教のかたち — 寺院、仏像、仏教芸術

A5・480頁 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2176-6 2009年6月刊行



9784816921766

仏教に関連する人物、歴史、思想、仏典、 寺院や仏像等の造形物などを調べるために

●日本人の日常生活に密着している「仏教」について、
わかりやすいテーマ解説と関連文献リストで多角的に
知ることができます。

●「人と歴史」「思想と仏典」「仏教の
かたち」の3分冊に、それぞれ重要な
テーマ各巻150項目を設け、概要を
理解するための解説と各巻6～
7,000点の参考文献を収録しました。

●件名や人名から引ける「事項
名索引」付き。



【仏教を知る本—収録項目例】

①人と歴史—人物、仏教史

一遍/鑑真/行基/空海/最澄/釈迦・ブッダ/聖徳太子/親鸞/聖明王/達磨/ダライラマ/日蓮/法然源空/明恵/蓮如/戒律/修行/原始仏教/仏教伝来/神仏習合/氏寺・鎮護国家・僧尼令/国分寺/比叡山/高野山/末法思想/鎌倉仏教/民衆仏教/五山文化/茶の湯/一向一揆/寺院法度・寺請制度・宗門人別改帳・本末制度/神仏分離令と廃仏毀釈/チベット仏教・密教・ラマ教/仏教遺跡/仏教研究/仏教思想・仏教教理 …etc.

②思想と仏典—教義、仏事、経典

律宗・論宗・華嚴宗/天台宗/真言宗/浄土宗/臨濟宗/律藏/阿含經/華嚴經/般若經/法華經/涅槃經/勝鬘經/読經/護摩/花まつり/施餓鬼会/開帳/説教・説法/供養/彼岸会/盂蘭盆会/縁日/お札/関東札所/秩父札所/四国霊場/山岳霊場/弥勒信仰/地藏信仰/靈驗記/写経/諸芸能 …etc.

③仏教のかたち—寺院、仏像、仏教美術

読経/護摩/開帳/供養/和讃/説話/近代文学と仏教/声明/御詠歌/靈驗記/写経/修験道/寺院建築・庭園・仏塔/仏像/仏画/曼荼羅絵/仏具 …etc.

2014.5

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業本部

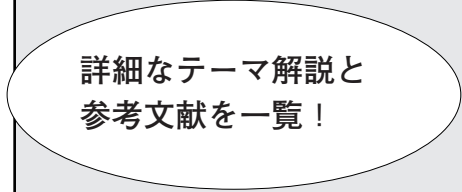
TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8 <http://www.nichigai.co.jp/>

■書店名	仏教を知る本 ①人と歴史—人物、仏教史 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2174-2	冊
	仏教を知る本 ②思想と仏典—教義、仏事、経典 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2175-9	冊
	仏教を知る本 ③仏教のかたち—寺院、仏像、仏教芸術 定価(本体7,600円+税) ISBN978-4-8169-2176-6	冊
■お名前		

道元 どうげん

正治2年(1200年)1月2日～建長5年(1253年)8月28日

鎌倉中期の日本曹洞宗の開祖。孝明天皇から贈られた諡号は伝東国師、明治11年(1878年)に贈られた諡号は承陽大師。諱は希玄。終世禅僧の道号を持たず、永平道元は通称。久我通親の子で、幼少時に両親と死別。建保元年(1213年)、14歳で天台座主公円について得度受戒し、仏法房道元と称した。その後比叡山をおり、園城寺、建仁寺で学び、貞応2年(1223年)明庵栄西の弟子明全と共に宋に渡る。5年間滞在して曹洞禅を学んで帰国し、一時建仁寺に入る。比叡山の迫害を恐れ、天福元年(1233年)宇治深草に移り、興聖寺を開いて「正法眼蔵」を撰述する。嘉禎2年(1236年)、同寺に日本で初めて高床の坐牀を配した僧堂を建て、禅修行道場とした。この頃、坐禅を中心とするきびしい修行に基づく日本曹洞宗を実質的に立宗する。しかし、寛元元年(1243年)比叡山の徒により同寺が破壊されたため越前に移り、翌年に大仏寺を建て、寛元4年(1246年)寺名を永平寺に改めて、修行道場とした。



◇道元禅師における修証の問題 山内舜雄著 慶友社 2008.4 533p 22cm 18000円 ①978-4-87449-062-4

[内容] 「仏性」の問題から「修証」の問題へ—本書撰述の目的 序論 本書撰述の再検討と本証妙修の宗学論争の展開(「仏性」の問題から「修証」の問題へ移るプロセスの再検証 「仏性」と「修証」とのさらなる関係究明について 「本証妙修」をめぐる宗学論争とその後の展望) 本論『統』及び「第三正法眼蔵聞書抄の研究」における「修証」の再考察(『統正法眼蔵聞書抄の研究』—「仏向上」の巻における「修証」の再考察 『統正法眼蔵聞書抄の研究』—「行持」の巻における「修証」の再考察 『統正法眼蔵聞書抄の研究』—「有時」の巻における「修証」の再考察 『第三正法眼蔵聞書抄の研究』—「身心学道」の巻における「修証」の再考察 [ほか]

◇坐禅ひとすじ—永平寺の礎をつくった禅僧たち 角田泰隆〔著〕 角川学芸出版 2008.2 254p 15cm (角川文庫) 629円 ①978-4-04-407901-7

[内容] 第1章 黎明(師、如浄禅師との別れ 明全和尚と入宋する時のこと(回想) ほか) 第2章 興隆(懐奘、道元禅師を訪ねる 十六歳の義介の動揺 ほか) 第3章 誓願(道元禅師、鎌倉へ行く 義介、道元禅師不在の永平寺をま

もる ほか) 第4章 継承(懐奘禅師と義介、師弟の礼をとる 義介、嗣書を拝見する ほか) 第5章 躍進(八歳の少年、永平寺に入門する 義介禅師の夢 ほか) 道元禅師が教える生きる智慧

◇仏教新世紀—鎌倉の祖師たち 塚本善隆、石田瑞麿、玉城康四郎、紀野一義〔著〕 中央公論新社 2008.2 455p 18cm (中公クラシックス・コメンタリィ) 2600円 ①978-4-12-003911-9

[内容] 鎌倉新仏教の創始者とその批判者—法然と明恵 真実の信心—親鸞 道元思想の展望 海 の思想家—日蓮

◇禅の一人—逸話でみる高僧20人 西部文浄著 京都 淡交社 2008.1 303p 19cm 1600円 ①978-4-473-03449-6

[内容] 明庵栄西—日本臨済禅の開祖 永平道元—日本曹洞禅の開祖 蘭溪道隆—建長寺開山(渡来僧) 円爾弁円—東福寺開山 無学祖元—円覚寺開山(渡来僧) 無関普門—南禅寺開山 宗峰妙超—大徳寺開山 清拙正澄—開禅寺開山(渡来僧) 夢窓疎石—七朝国師、天竜寺開山 関山慧玄—妙心寺開山 寂室元光—永源寺開山 一休宗純—大徳寺の復興者 沢庵宗彭—東海寺開山 桃水雲溪—貧困のなかの禅 白隠慧鶴—臨済禅中興の祖師 誠拙周男—関東臨済禅の復興者 [ほか]

生の名利、ただ刹那にあり 大道もとより名をなし 転身、いまだ這を離れず 教家道う「是法不可示、言辭相寂滅」 永嘉云く「河海に遊び、山川を涉って…」 [ほか]

◇目からウロコの道元と禅宗 佐々木俊道監修 学習研究社 2006.3 223p 20cm (わたしの家の宗教シリーズ) 1500円 ①4-05-402987-6

[内容] 1 雲水たちの修行を追う 2 エピソードでたどる禅宗の歩み 3 絵伝でたどる道元禅師の生涯 4 現代に生きる道元禅師の教え 5 道元禅師の漢詩を読む—『永平広録』より 6 寺院と人物でたどる日本の禅宗の歩み 7 禅宗と日本の文化 8 五山文学 禅僧の漢詩を読む 9 禅宗の勤行と修行—その心と実践 10 全国の禅宗寺院ガイド

◇道元—自己・時間・世界はどのように成立するの か 頼住光子著 日本放送出版協会 2005.11 126p 19cm (シリーズ・哲学のエッセンス) 1000円 ①4-14-009328-5

[内容] 第1章 真理と言葉(道元における二種の言語 真理をどう表現するか ほか) 第2章 言葉と空(主観の構図—「一水四見」「空」について) 第3章 自己と世界(「青山常運歩」とはどのような事態か 自己と全体世界との関係) 第4章 「さとり」と修行(「同時成道」について「修証一等」とは何か ほか) 第5章 時・自己・存在(「有時」について 自己と時 ほか)

◇名僧たちの教え—日本仏教の世界 山折哲雄、

人物

木本文美士編著 朝日新聞社 2005.9 317p 19cm (朝日選書 784) 1400円 ①4-02-259884-0

[内容] 第1章 仏教伝来とその広がり—飛鳥・奈良時代 第2章 密教の隆盛—平安時代 第3章 民衆に広がる仏教—鎌倉時代 第4章 権力に抗する仏教—室町・安土桃山時代 第5章 幕藩体制の中の仏教—江戸時代 第6章 新しい仏教をめざして—明治以降 曹洞宗 大谷哲夫監修 改訂新版 世界文化社 2005.7 238p 21cm (よくわかる仏事の本) 1500円 ①4-418-05407-3

[内容] 第1章 道元禅師の生涯と曹洞宗の歴史 第2章 曹洞宗の本尊と教義 第3章 両大本山と年中行事 第4章 日常のおつとめと作法 第5章 坐禅 第6章 読誦するおもな経典 第7章 葬儀のしきたり 第8章 法事 第9章 納骨とお墓 第10章 弔問・会葬の心得

◇道元禅を生きる 南澤道人著、養老孟司、波平恵美子、奈良康明対談 四季社 2005.4 264p 19cm 1780円 ①4-88405-315-X

[内容] 第1部 道元禅を生きる(身体と精神—人間・自然・教育(養老孟司) 僧侶の育成と永平寺(波平恵美子) 大遠忌を終えて(奈良康明)) 第2部 永平寺の風光(道元禅師を語る ご存じですか永平寺 弘法大師と道元禅師の教え 道元禅師のお示しに思うこと 法語抄 追悼文二篇)

◇道元「永平広録・上堂」選 道元〔述〕、大谷哲夫〔著〕 講談社 2005.2 289p 15cm (講談社学術文庫) 1050円 ①4-06-159698-5

[内容] 巻頭の上堂 二題 開炉の上堂 冬至の上堂 臘八成道の上堂 断臂会上堂 歳旦(歳朝)の上堂 正月十五日の上堂 涅槃会上堂 鎌倉より帰山しての上堂 釈尊降誕会上堂 [ほか]

◇仏教入門—名僧たちが辿りついた目ざめへの路 松原泰道著 祥伝社 2004.12 284p 16cm (祥伝社黄金文庫) 571円 ①4-396-31365-9

[内容] 1 釈尊—仏教の元祖 2 聖徳太子—日本仏教の祖 3 最澄—天台宗開祖 4 空海—真言宗開祖 5 法然—浄土宗開祖 6 親鸞—浄土真宗開祖 7 道元—曹洞宗開祖 8 日蓮—日蓮宗開祖 9 白隠—臨済宗中興の祖